

柏原市立歴史資料館等運営協議会

資 料

日 時 令和 6 年 5 月 28 日（火）

午後 2 時～ 4 時

場 所 柏原市立歴史資料館研修室

目 次

I 令和5年度事業報告

- 1. 歴史資料館関係 1
- 2. 横穴管理運営関係 17

II 令和6年度事業計画

- 1. 歴史資料館関係 18
- 2. 横穴管理運営関係 23

資料

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

事務局

教 育 長	新子 寿一
教 育 部 長	桐藤 英樹
教育部次長	稲山 佳史
文化財課長	裏山 恵一
参事兼課長補佐	山根 航
歴史資料館館長（再任用）	安村 俊史
文化財課主査	林 利江子
歴史資料館学芸員	越智 勇介
	黒田 和希
歴史資料館学芸員（会計年度任用職員）	鎌谷 祐里
	苔居 研太

I 令和5年度事業報告

1. 歴史資料館関係

(1) 常設展示

- ・令和5年6月6日、常設展示室の日本遺産展示コーナーに、ピクセルアート・アニメーションによる「龍田古道・亀の瀬絵巻」を設置。
- ・令和6年1月12日、弥生時代展示コーナーに船橋遺跡出土土師器追加。
- ・民具の展示コーナーを4回展示替え。資料の貸し出し等に伴って資料入れ替え。

(2) 企画展

- ・「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」(令和4年度事業)

令和5年3月25日～6月11日

百済の武寧王没後1,500年を記念して、百済の王族が埋葬されたと考えられる高井田山古墳出土資料を一挙公開。

観覧者数4,097名(個人3,705名、団体392名)

- ・「玉手山安福寺と徳川家ーある奇縁ー」

令和5年7月1日～8月27日

玉手山と徳川家とのかかわり<奇縁>を一つの軸として、戦乱の世から天下泰平へ変化を遂げた時代の歴史を考えた。

観覧者数1,253名(個人1,130名、団体123名)

- ・「大和川のつけかえ つけかえしないと決めてから」

令和5年9月12日～11月26日

天和3年(1683)の5回目の付け替え検分によって、幕府は大和川の付け替え不要を決定した。それから付け替えに至るまでに焦点を当てた展示とした。

観覧者数6,806名(個人1,821名、団体4,985名)

見学小学校70校、4,854名(4年度 81校、5,727名)

- ・「むかしの暮らし、その道具ー手しごとの時代ー」

令和6年1月13日～3月3日

暮らしのなかで生じたものを無駄なく、長いあいだ大事に活用してきた「むかしの暮らし」について、ふり返る展示。小学3年生の学習とも連携した企画展。

観覧者数1,807名(個人1,248名、団体559名)

見学小学校10校、463名(4年度 10校、593名)

- ・「古墳から古代へー激動の柏原ー」

7世紀から8世紀初め、律令国家の形成に向けて社会が変化する激動の時代だった。その激動の時代の柏原における変化として古墳、火葬墓、集落、古代寺院を紹介。

令和6年3月23日～6月9日

(3) 特集展示

- ・「探究！高井田横穴群」
令和5年3月21日～6月25日
- ・「安福寺ゆかりの古墳たち」
令和5年6月27日～9月10日
- ・「つけかえ後の大和川」
令和5年9月12日～11月26日
- ・「大和川のつけかえ」
令和6年1月13日～3月3日
- ・「探究！高井田横穴群」
令和6年3月5日～6月30日

(4) スポット展示

「こんなモノをいただきました」をテーマに2ヶ月ごとに展示替え。9～10月の展示は博物館実習生による展示。

- ・御殿雛、雛道具（寄贈 94-3）
令和5年3～4月
- ・電気炊飯ジャーと炊飯する道具（寄贈 16-1）
令和5年5～6月
- ・戦時公債証書と戦争に関する資料（寄贈 23-4）
令和5年7～8月
- ・ラジオ（寄贈 15-2） 学芸員実習生による展示
令和5年9～10月
- ・足踏みミシンと「布の一生」にまつわる道具（寄贈 20-10）
令和5年11月
- ・安眠のための道具
令和6年2月

(5) 出張展示

- ・令和5年8月16日から9月3日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として、府立中央図書館にて出張展示「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」を開催。中央図書館1階展示コーナーにて、高井田山古墳周辺のジオラマ、高井田山古墳石室模型とパネルによる展示を実施した。

(6) 文化財講演会 定員 90 名、参加費 200 円

- ・ 令和 5 年 5 月 27 日 (土)
「百済の王族が眠る? 高井田山古墳」
講師 安村俊史 (当館館長)
聴講者数 90 名
- ・ 令和 5 年 7 月 16 日 (日)
「珂憶上人と出版」
講師 飯野朋美氏 (中京大学)
聴講者数 27 名
- ・ 令和 5 年 7 月 22 日 (土)
現地見学会・講演会
講師 大崎信宥氏 (安福寺)
聴講者数 40 名
- ・ 令和 5 年 8 月 19 日 (土)
「安福寺に眠る殿様―徳川光友の足跡―」
講師 藤田英昭氏 (徳川林政史研究所)
聴講者数 48 名
- ・ 令和 5 年 10 月 28 日 (土)
「天和 3 年の付け替え検分とその影響」
講師 安村俊史
聴講者数 57 名

(7) 市民歴史大学 定員 90 名、参加費 200 円

年間テーマ「渡来人と日本文化」(文化財講座例会と兼ねる。)

- ・ 令和 5 年 8 月 12 日 (土)
「朝鮮三国の歴史と日本移住民」
講師 田中俊明氏 (滋賀県立大学名誉教授)
聴講者数 95 名
- ・ 令和 5 年 9 月 16 日 (土)
「高井田山古墳被葬者の故郷を探る―最近の百済横穴式石室の紹介を兼ねて―」
講師 吉井秀夫氏 (京都大学大学院教授)
聴講者数 84 名
- ・ 令和 6 年 2 月 11 日 (日)
「飛鳥の古代寺院と朝鮮半島」
講師 清水昭博氏 (帝塚山大学教授)
聴講者数 98 名

- ・令和6年2月25日（日）

「大和地域の百済系渡来人の様相－5・6世紀を中心に－」

講師 井上主悦氏（関西大学教授）

聴講者数 82名

- （8）夏季企画展に伴うミニ講演会・展示解説 定員40名、参加費200円、担当 越智

- ・令和5年7月15日（土） 「大坂の陣 玉手山丘陵の激闘」 36名

- ・令和5年7月18日（火） 「開発の世紀を生きた珂憶」 21名

- ・令和5年8月13日（日） 「安福寺に眠る文人 近藤朴斎」 20名

- （9）体験教室

- ・令和6年2月4日（日） 定員10名 参加費200円

「わらぞうりを作ろう」

参加者数 9名、講師 ボランティア

- （10）文化財講座

年間11回開催 受講者数64名（定員60名）、受講料 年間2,000円、担当 越智

年間テーマ「渡来人と日本文化」

- ・令和5年5月13日

ガイダンス（講義・越智）

- ・令和5年6月10日

「百済からの渡来人と河内六寺」（講義・安村）

- ・令和5年7月8日

「鈴の歴史と朝鮮半島関係史」（講義・黒田）

- ・令和5年8月12日

市民歴史大学「朝鮮三国の歴史と日本移住民」

田中俊明氏

- ・令和5年9月16日

市民歴史大学「高井田山古墳被葬者の故郷を探る」

吉井秀夫氏

- ・令和5年10月14日

見学会その1「渡来人・日本（やまと）へー住吉ー」

- ・令和5年11月11日

見学会その2「渡来人・日本（やまと）へー橿原ー」

- ・令和5年12月9日

見学会その3「渡来人・日本（やまと）へー近つ飛鳥ー」

- ・ 令和6年2月11日
市民歴史大学「飛鳥の古代寺院と朝鮮半島」
清水昭博氏
- ・ 令和6年2月25日
市民歴史大学「大和地域の百済系渡来人の様相」
井上主悦氏
- ・ 令和6年3月9日
しめくくり（講義・越智）

(11) 古文書講座

年間10回開催、定員 各24名、受講料 年間1,000円、担当 越智

- ・ 初級編 年間10回 受講者数 36名
『河内鑑名所記』を読む。
- ・ 中級編 年間10回 受講者数 22名
三田家文書をなど読む。

(12) 館長と学ぶ河内の古道講座 定員90名、参加費 200円、担当 安村

- ・ 令和5年4月22日 「東高野街道と南海道」 聴講者数 77名
 - ・ 令和5年6月24日 「業平道」 聴講者数 73名
 - ・ 令和5年7月29日 「大坂の陣と柏原の道」 聴講者数 73名
 - ・ 令和5年8月26日 「金剛・生駒山地越えの道」 聴講者数 60名
 - ・ 令和5年9月30日 「近世から近代の龍田道」 聴講者数 60名
 - ・ 令和5年11月25日 「龍田道の変遷」 聴講者数 48名
- 全26回で終了

(13) 館長と学ぶ柏原の歴史講座 定員90名、参加費 200円、担当 安村

令和3年度から刊行している『柏原の歴史』をテキストとした講座。

- ・ 令和6年1月27日 「柏原の地形・地質と災害」 聴講者数 53名
- ・ 令和6年2月24日 「旧石器時代の柏原」 聴講者数 42名
- ・ 令和6年3月23日 「縄文時代の柏原」 聴講者数 47名

(14) こども歴史講座 定員20名、参加費（保険代） 300円、担当 林

夏休みを利用し、自分たちのくらす柏原の歴史を知り、体験するこども歴史講座。

- ・ 対象 小学4～6年生、参加者 9名、令和5年7月25日～28日
- ・ 修了者は「かしわら歴史 KIDS」として活動
令和5年10月21日（横穴特別公開）、12月25日（稲わらしぶ取り、しめ縄づくり）

(15) オンラインガイドツアー

ボランティア団体・社会福祉協議会とともに、現地と資料館の展示や資料をオンラインで紹介するオンラインガイドツアー。

- ・令和5年5月29日 【もっと知りたい企画展】百済の王族が眠る？高井田山古墳
接続数 約20台
- ・令和5年6月26日 玉手山の古墳をめぐる 接続数 約15台
- ・令和5年7月31日 【もっと知りたい企画展】安福寺と徳川家 接続数 約20台
- ・令和5年9月25日 【もっと知りたい企画展】大和川のつけかえ 接続数 約15台
- ・令和5年10月30日 智識寺跡と太平寺の街並み 接続数 約15台
- ・令和5年11月27日 決戦！大坂夏の陣のはじまり 接続数 約15台
- ・令和6年1月29日 【もっと知りたい企画展】昔の暮らし、その道具
接続数 約15台
- ・令和6年2月26日 探究！高井田横穴群 シーズン3 接続数 約15台

(16) 博物館実習 担当 安村

- ・令和5年8月22日～27日 6日間
京都府立大学1名、近畿大学3名、奈良大学3名、八州学園大学1名、龍谷大学1名
計9名
内容 館内施設の説明と見学、考古資料の扱い、民俗資料の整理、文書史料の整理、写真の撮影、スポット展示の実施

(17) 大学との連携事業

- ・令和5年6月7日 担当 安村
大阪教育大学グローバルセンター（米澤千晶教授）留学生への講義 21名
柏原の歴史講義、史跡高井田横穴公園・歴史資料館の案内。
- ・令和5年9月11日
大阪教育大学社会教育実習生受け入れ 2名
特集展示の展示替え、オンラインガイドツアーへの参加協力
- ・令和5年10月13日
大阪教育大学櫻澤ゼミ 11名
展示案内、横穴見学
- ・令和5年10月23日～27日 担当 安村
大阪教育大学教育協働学科の教育コラボレーション演習受け入れ 5名
来館小学校の大和川付け替え学習対応、見学小学生への解説や引率など。

(18) 国際交流事業

- ・令和5年12月6日～8日 韓国・漢城百済博物館訪問 担当 安村・山根
令和4年度から韓国ソウル特別市の漢城百済博物館との交流事業開始。ソウル市芳夷洞古墳群、風納土城見学。漢城百済博物館訪問、今後の交流方針について検討。その後、石村洞古墳群、夢村土城の調査担当者の案内を受ける。
- ・令和5年6月13日 韓国公州国立博物館・扶余国立博物館学芸員来館 2名
九州国立博物館の国際交流事業の一環。高井田山古墳と出土資料の見学。
- ・令和5年7月8日 韓国研究者が資料調査で来館 3名
日本の研究者とともに大県遺跡出土鍛冶関連資料の見学。
- ・令和6年2月12日 韓国研究者来館・案内 2名
日本で研修中の韓国国立文化財研究員と、ソウル大学大学院生に常設展示、高井田山古墳、高井田横穴群、安福寺横穴群、割竹形石棺、玉手山古墳群などを案内。
- ・令和6年3月19日 韓国世界遺産整備に伴う視察 6名
韓国文化財庁、公州市、扶余郡、益山市の世界遺産整備担当者らが視察。
- ・J.Scot LYONS 氏（アメリカ合衆国）による「大県遺跡の鍛冶炉遺構の再検討」を『館報』第35号に掲載。

(19) 資料調査・整理

- ・今町・三田家文書の調査・整理
前年度の寄託史料を返却し、新たな史料を受け入れ。仮目録作成・整理を継続。
- ・大県・山崎家文書の調査・整理
前年度の寄託史料を返却し、新たな史料を受け入れ。仮目録作成・整理を継続。
- ・玉手・安田家文書の調査・整理
寄託史料の仮目録作成。
- ・青谷・安田家文書の調査・整理
寄託史料の仮目録作成。
- ・雁多尾畑・光徳寺文書の調査・整理
一部史料の寄託を受けて整理を進める。大阪歴史博物館大澤館長との協同調査。
- ・太平寺・中辻家文書の調査・整理
史料の寄託を受けて、整理を進める。
- ・『河内国安宿部郡玉手村安福寺文書目録Ⅰ』の刊行
- ・マイクロフィルム撮影事業。平成19年度から実施し、令和5年度も1,600カットの撮影。柏原市古文書調査報告5『柏元家文書目録Ⅲ』の撮影を実施。

(20) 所蔵・保管資料の貸し出し	計 6 件
・ 国立歴史民俗博物館	
常設展示	
令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日	
大県遺跡：鞆羽口 2 点・鉄滓 2 点・砥石 2 点	計 6 点
・ 大阪府立近つ飛鳥博物館	
常設展示、令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日	
大県遺跡：鉄滓 6 点、鞆羽口 7 点、砥石 2 点	計 15 点
・ 八尾市立歴史民俗資料館	
令和 5 年度特別展「女の装い」に展示	
令和 5 年 7 月 14 日～11 月 13 日	
牡丹雲龍太鼓文様打掛	1 点
・ 柏原市人権推進課	
柏原市平和展に展示	
令和 5 年 8 月 3 日～8 月 10 日	
軍用スコップ、水筒 2 点、兵隊用靴、軍隊手帳、鉄かぶと 2 点、兵帽、銃剣、ヤカン、水さし、ゲートル、たすき、軍事絵葉書一式、フライパン、防毒用マスク、消化弾、国民服儀礼章、腰バック、革手袋、弁当箱、防空電球、士官軍帽（海軍）、士官短剣、パネル：掩体壕写真、銃弾跡写真	計 26 点
・ 富田林市立川西小学校	
国語の学習で使用	
令和 6 年 1 月 7 日～1 月 19 日	
糸車	1 点
・ 東大阪市立長瀬西小学校	
小学 4 年生の綿繰り体験授業で使用	
令和 6 年 2 月 6 日～2 月 13 日	
綿繰器、糸車、ハンドカーダー	計 3 点
・ 大阪府立近つ飛鳥博物館	
春季企画展「四天王寺と古代王権」	
令和 6 年 3 月 26 日～貸出中	
智識寺跡：軒丸瓦	2 点
(21) 所蔵・保管資料の撮影・写真貸出等	計 2 7 件
・ 株式会社アフロ	
高校生を対象とした学習教材（日本史探求教科）に掲載（HP から写真転載）	
慶応四年三月の高札「五榜の掲示」（柏元家文書）	1 点

- ・ 特定非営利活動法人・かしわらいイネット
 柏原ぶどうの歴史のパネル展示のため（写真貸出）
 葡萄栽培絵図の写真（中野家所蔵） 1 点
- ・ 株式会社吉川弘文館
 本庄総子著『疫病と古代国家』に掲載（写真貸出）
 智識寺伽藍復元模型の写真 1 点
- ・ 株式会社ジェイコムウエスト東大阪局内 JCOM 株式会社
 地域情報番組「LIVE ニュース」で使用（写真貸出）
 「玉手橋遠景」「玉手山公園」2 点、「近鉄玉手山遊園地ゲート」の写真 計 4 点
- ・ NHK 大阪放送局コンテンツセンター第 3 部
 番組『歴史探偵』制作のため（写真貸出）
 高井田山古墳横穴式石室の写真 1 点
- ・ 株式会社ノース・ヒル
 大阪観光ガイドサイトへの掲載（写真貸出）
 「新川計画川筋比較図」「摂河両国水脈図」「中甚兵衛肖像画」「乍恐御訴訟」（中家文書・市指定文化財）、展示風景 4 点の写真（写真提供） 計 8 点
- ・ 明石市立文化博物館
 企画展「明石藩の世界Ⅺー明石藩の懷事情ー」で展示（写真・図貸出）
 「地形高下之事」（中家文書・市指定文化財）の写真、つけかえ前の大和川図、大和川つけかえ工事の分担図 計 3 点
- ・ 個人
 自費出版図書への掲載（写真掲載）
 資料館外観、展示状況の写真 計 2 点
- ・ 個人
 現地名との対比（写真・地図貸出）
 「国分村絵図」部分の写真、昭和 43 年都市計画図部分複写 計 2 点
- ・ 大阪府立狭山池博物館
 令和 5 年度特別展「新大和川と石川の絵図」図録に掲載（写真貸出）
 「大和川付替摂河絵図」（中家文書・市指定文化財）の写真 1 点
- ・ Aerospace News Agency Sapporo
 古墳文様、土器文様、アイヌ文様の類似性についての研究に利用（写真貸出）
 安福寺割竹形石棺（直弧文）、高井田 1－12 号横穴（魚、円文）、高井田 2－3 号横穴（騎馬人物、鳥、格子文、渦巻文）、高井田 2－23 号横穴（騎馬人物、馬、幡、渦巻文、X 形文）、高井田 3－8 号横穴（人物、同心円文）の写真（写真貸出） 計 5 点
- ・ 奈良市教育委員会
 令和 5 年度秋季特別展「亀甲形陶棺」に伴うホームページ、公式 Twitter での広報、

展示パンフレット、および展示パネルとして使用（写真貸出）

安福寺南群 1 号横穴、安福寺南群 1 号横穴出土陶棺、玉手山東横穴群陶棺（採集品）
の写真 計 3 点

・個人

『平安京と近京圏の形成史』への掲載（写真掲載）

青谷遺跡出土瓦の写真 計 10 点

・個人

資料集に掲載（写真貸出）

「国分村切所・水入場所絵図」（南西尾家文書）の写真 1 点

・日本文教出版株式会社

令和 2 年度版「わたしたちの大阪 4 年」「わたしたちの東大阪」「わたしたちの大阪泉
北版」「わたしたちの大阪北河内」及び関連商品等に掲載（写真貸出）

柏原市立歴史資料館のようす、安村顔写真、「甚兵衛着用の陣羽織」（中家文書・市指
定文化財）の写真 計 3 点

・個人

広報誌しびる 40 号に掲載（写真・図複写貸出）

「堤切所之覚附箋図」「中甚兵衛肖像画」（中家文書・市指定文化財）の写真、付け替
え前の大和川図、綿圃要務、大和川工事分担図 計 5 点

・個人

TOKYO MX「ももいろインフラーZ」番組内で使用（写真貸出）

昭和 30 年代のオガタ通り商店街の写真 1 点

・学校法人河合塾

2024 年度（高校・高卒生対象）「日本史写真資料集」に掲載（写真転載）

茶臼塚古墳出土円筒埴輪の写真 1 点

・学校法人河合塾

河合塾マナビス（高校生対象）「日本史写真資料集（2024）」に掲載（写真転載）

茶臼塚古墳出土円筒埴輪の写真 1 点

・八尾市観光・文化財課市史編纂室

令和 5 年度刊行予定『新版八尾市史 通史編 2』に掲載（写真貸出）

「堤防比較調査図」（中家文書・市指定文化財）の写真 1 点

・個人（イタリア）

研究・ジャーナル出版物・博士論文に掲載（写真貸出）

高井田横穴群線刻壁画の写真 8 点

・株式会社伊勢新聞

伊勢新聞「土建国防論 国土をつくった建設土木の人々」第 14 回に掲載（図転載）

付け替え前の大和川図 1 点

- ・千葉県立房総のむら
房総のむら風土記の丘資料館の常設展示図録に掲載（写真転載）
安福寺所蔵夾紵棺（市指定文化財）の写真 1 点
- ・株式会社 KADOKAWA
2024 年 10 月刊行予定の松木武彦著『古墳』（角川ソフィア文庫）に掲載（写真掲載）
高井田山古墳横穴式石室の写真 1 点
- ・株式会社 KADOKAWA
2024 年 10 月刊行予定の松木武彦著『古墳』（角川ソフィア文庫）に掲載（写真掲載）
安福寺所蔵夾紵棺の写真 1 点
- ・株式会社ガーデンガーデン
関西テレビ放送 news ランナーで使用（HP から写真転載）
市内染色業者による染物づくり風景の写真 4 点
- ・カラーズプロダクション株式会社
国土交通省淀川ダム統合管理事務所事業紹介映像に使用（HP から写真転載）
中甚兵衛肖像画（中家文書・市指定文化財）の写真 1 点

(22) 所蔵・保管資料の調査・見学等 計 23 件

- ・八尾市立歴史民俗資料館学芸員
牡丹雲龍太鼓文様打掛
- ・学生（駒澤大学）
玉手山遺跡出土鉄鏃
- ・個人
採集円筒埴輪
- ・研究者 8 名
大県遺跡出土鍛冶関連資料
- ・学生（京都大学）
大県遺跡出土韃羽口
- ・個人
松岳山古墳出土形象埴輪
- ・個人
大県遺跡・大県南遺跡出土鍛冶関連遺物・須恵器・土師器・韓式系土器ほか
- ・大学院生（同志社大学）
高井田山古墳出土槍・刀
- ・個人
堅山家文書

- ・ 学生（京都大学）
田辺遺跡出土羽口
- ・ 学生（京都大学）
田辺遺跡出土羽口
- ・ 学生（京都大学）
田辺遺跡出土羽口
- ・ 大学院生（大阪大学）
高井田古墓・玉手山古墓・平尾山古墓・田辺古墓出土遺物
- ・ 大学院生（花園大学）
大県遺跡・田辺遺跡出土鍛冶関連遺物
- ・ 大学院生（京都大学）
大県遺跡・大県南遺跡・田辺遺跡出土鍛冶関連遺物
- ・ 学生（仏教大学）
安堂遺跡・鳥坂寺跡・山下寺跡・大県南遺跡出土平瓦
- ・ 学生（京都大学）
大県遺跡出土羽口
- ・ 大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員
智識寺跡出土・採集軒丸瓦
- ・ 学生（仏教大学）
田辺遺跡・鳥坂寺跡・家原寺跡出土平瓦
- ・ 大学院生（立命館大学）
市内出土土馬
- ・ 個人
大県遺跡 84-1 次調査出土鉄滓
- ・ 個人
大県遺跡出土鉄滓
- ・ 個人
市内出土土馬

(23) 寄贈資料

- | | |
|---|--------|
| ・ 短刀、帽子 | 計 2 点 |
| ・ 書籍、カセットテープ、8 ミリフィルム | 計 19 点 |
| ・ レジスター | 1 点 |
| ・ 民芸品、裁縫道具、電気式行灯 | 計 3 点 |
| ・ 雛人形 | 1 点 |
| ・ 扇風機、そろばん 3 点、古書 2 点、国庫債券 3 点、はがき（未使用） 5 点 | 計 14 点 |

・公衆電話、マイクロテレビ、電卓、黒電話、計算機	計 5 点
・洗濯機、書籍、柄鏡	計 7 点
・羽釜、茶摘みかご	計 2 点
・写真（小山玄松翁）、アルバム、書籍	計 3 点
・膳一式、矢立、自在手燭台、和ろうそく	計 5 点
・ぶどう箱、ガラスランプ、煙管、竿秤 2 点、分銅、火鉢、スライドプロジェクタ	計 8 点
・教科書、謡本 31 点、火鉢、こたつ	計 33 点
・戦争を報じる新聞、米屋で使用していた升 4 点、秤、シール機、そろばん 2 点	計 9 点
・典籍 4 点、寛永通宝 21 枚	計 25 点
・掃除機 2 点、ファクシミリ付電話	計 3 点
・ドライヤー、下駄 2 点、料理体験玩具	計 4 点
・関電鉄塔プレート 2 点、八尾西武オープン記念鉛筆、大阪万博記念プレート、古銭類一式、湯たんぽ、写真累 6 点	計 12 点
・炮烙	1 点

(24) 寄託資料 計 3 件

- ・古文書約 600 点
- ・夾紵棺（柏原市指定文化財） 1 点
- ・古文書一式、冑

(25) 刊行物等

- ・『玉手山安福寺と徳川家ーある奇縁ー』
32 ページ、令和 5 年 7 月発行、300 円
- ・柏原市古文書調査報告書第 18 集『安福寺文書目録Ⅰ』
92 ページ、令和 6 年 7 月発行、500 円
- ・『柏原市立歴史資料館館報』第 35 号・2022 年度
75 ページ、カラー図版 1 ページ、令和 6 年 3 月発行、500 円
- ・『古墳から古代へー激動の柏原ー』
32 ページ、令和 6 年 3 月発行、300 円
- ・『柏原の歴史 3 飛鳥・奈良時代』
202 ページ、B 5 判、令和 6 年 3 月発行、1,100 円
- ・『ゴンドラ』第 20 号
4 ページ、令和 6 年 3 月発行、無料

- ・ミュージアムグッズ

マグネット 2 枚組（神人龍虎画像鏡・青谷式軒丸瓦）、令和 6 年 3 月発行、100 円

- ・ミュージアムグッズ

トートバッグ（松岳山古墳橢円筒埴輪）、令和 6 年 3 月発行、500 円

(26) 市民歴史クラブ

当館を拠点に活動しているグループ。令和 5 年度は、春季企画展「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」に伴って、高井田山古墳周辺のジオラマ、高井田山古墳の石室模型を製作し、これらを企画展で展示・公開。

令和 5 年 8 月から 9 月にかけて、大阪府立中央図書館の 1 階で出張展示「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」で先述のジオラマや石室模型などの展示を行った。

年度後半は、令和 6 年 3 月からの春季企画展「古墳から古代へー激動の柏原ー」に展示するため、田辺 9 号墓の模型を製作し、これを企画展で展示。

例年どおり春・秋の史跡高井田横穴特別公開に解説ボランティアとして、冬季企画展見学小学校の縄ない作りの補助などにも協力いただいた。

(27) 日本遺産関連事業

- ・龍田古道・亀の瀬「もうすべらせない!!龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えていけ」ドット画によるピクセルアート・アニメーションの「龍田古道・亀の瀬絵巻」の作成に協力。令和 5 年 3 月に完成し、5 月 9 日から柏原市役所、その後三郷町図書館で公開したあと、6 月 6 日からは当館常設展示室で常設公開している。

ボランティアガイドの研修や会議等に協力。新聞、雑誌などの取材対応。関連原稿の作成、案内、講演なども多数実施。

(28) その他

空調設備、照明設備の更新に伴う大規模工事のため、令和 5 年 11 月 27 日から令和 6 年 1 月 12 日まで休館とした。

(29) 利用状況

令和5年度歴史資料館利用状況（入館者数）

月	入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
4	1,543	26	59.3	99.5
5	2,007	26	77.2	105.0
6	901	26	34.7	67.6
7	1,221	27	45.2	68.1
8	1,037	26	39.9	60.0
9	2,039	27	75.5	56.1
10	2,197	27	81.4	45.4
11	2,957	23	128.6	64.5
12	0	0	0	0
1	493	16	30.8	29.8
2	1,201	25	48.0	62.6
3	748	27	27.7	48.4
合 計	16,344	276	59.3	61.2

令和元～5年度・利用状況の変化

年度	入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
1	16,449	296	55.6	47.1
2	9,336	268	35.0	33.9
3	10,687	263	40.6	32.1
4	14,361	313	45.9	43.0
5	16,344	276	59.2	61.2

企画展別入館者数

「百済の王族が眠る？ 高井田山古墳」 4,097名（個人 3,705名、13団体 392名）

「玉手山安福寺と徳川家ーある奇縁ー」 1,253名（個人 1,130名、4団体 123名）

「大和川のつけかえ つけかえしないと決めてから」
6,806名（個人 1,821名、80団体 4,985名）

「むかしの暮らし、その道具ー手しごとの時代ー」
1,807名（個人 1,248名、14団体 559名）

「古墳から古代へー激動の柏原ー」 開催中

(30) 高井田文化教室「柏陽庵」利用状況

5人以上の一般の貸室と定期的なクラブ等の団体への貸室とに区別して有料で開放。茶道・華道・箏曲・俳句・川柳・短歌・詩吟・学生のクラブなどの文化活動の場として利用を呼び掛け。

柏陽庵利用状況

令和5年4月～令和6年3月

月 別	クラブ利用者	一般利用者	合 計	月 別	クラブ利用者	一般利用者	合 計
4 月	94	100	194	10 月	70	0	70
5 月	70	20	90	11 月	46	9	55
6 月	70	5	75	12 月	62	100	162
7 月	70	120	190	1 月	83	100	183
8 月	30	0	30	2 月	78	0	78
9 月	70	110	180	3 月	70	12	82
				総計	813	576	1,389

2. 横穴管理運営関係

(1) 史跡高井田横穴特別公開

a 春季 5月20日(土) 午前10時～午後3時 113名

b 秋季 10月21日(土) 午前10時～午後3時 79名

- ・ 船に乗る人物の線刻壁画のある第3支群5号横穴も公開。
- ・ 10時、10時30分、11時、13時、14時に学芸員によるガイドツアー実施。
定員20名
- ・ 開始時に来園者が集中するため、ガイドツアーを1回増やして5回実施。
- ・ 市民歴史クラブが参加・協力。

(2) 横穴公園等案内

特別公開日以外でも、団体の横穴見学希望者には、可能な限り職員が鍵を開けて数基の横穴を案内。ただし、第3支群5号横穴は非公開。

年 度	申込件数 件	内 訳				参加者 人(延べ)
		(柏原市内)	(柏原市外)	(大阪府外)	(国外)	
令和5年度	20	4	11	5	0	273
令和4年度	15	3	10	2	0	446
令和3年度	11	1	6	4	0	230
令和2年度	8	1	5	2	0	176
令和元年度	10	0	7	2	1	233
平成30年度	6	1	4	1	0	225
平成29年度	19	1	10	8	0	376

(3) 維持管理

- a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。
目視、写真撮影、記録作成、他
- b 横穴公園内景観の維持管理。
枯木等の伐採、他
- c 台風による倒木等多数発生。現在も一部で公開中止の箇所がある。

Ⅱ 令和6年度事業計画

1. 歴史資料館関係

(1) 常設展示

資料貸し出し等に伴い、少しずつ展示資料を入れ替え。

写真コーナー等で日本遺産「龍田古道・亀の瀬」「葛城修験」のパネル展示継続。

(2) 企画展示

- ・「古墳から古代へ」(令和5年度事業)

令和6年3月23日(土)～6月9日(日)

- ・「江戸時代の列島改造と国分村ー稲垣重綱没後380年ー」

令和6年6月29日(土)～8月25日(日)

- ・「変化する大和川つけかえ運動」

令和6年9月10日(火)～12月8日(日)

- ・「柏原の大正時代」

令和7年1月4日(土)～3月9日(日)

- ・「柏原の周溝墓ーやがて古墳へー」(仮)(公財)大阪府文化財センターとの共催事業

令和7年3月29日(土)～6月8日(日)

(3) 特集展示

- ・「探究！高井田横穴群」

令和6年3月～6月

- ・「国分誕生ー河内国分寺の建立ー」

令和6年6月～9月

- ・「大和川つけかえ後」

令和6年9月～12月

- ・「縄文時代の大県郡条里遺跡」

令和7年1月～3月

(4) スポット展示

「こんなモノをいただきました」

最近の寄贈資料を2か月ごとに展示替え。

(5) 出張展示

- ・令和6年9月6日から9月23日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として府立中央図書館にて「古墳から古代へー激動の柏原ー」を開催。

(6) 文化財講演会

定員 90 名、申込不要、先着順、参加費 200 円

- ・未定 夏季企画展開催中に 2 回を予定。
- ・令和 6 年 9 月 21 日 (土)

講師 安村「変化する大和川つけかえ運動」

(8) 市民歴史大学

定員 90 名、申込不要、先着順、参加費 200 円

「大和川・再発見」をテーマに 4 回の講演会を開催（文化財講座例会を兼ねる）。

a. 令和 6 年 8 月 10 日 (土)

講師 澤井健司氏 (摂南大学名誉教授)

「大和川の魅力と魔力ー古から今に至る変幻のあれこれー」

b. 令和 6 年 9 月 14 日 (土)

講師 平林章仁氏 (元龍谷大学教授)

「古代の天皇と大和川ー神武・仁徳・雄略・推古天皇と大和川ー」

c. 令和 7 年 1 月 11 日 (土) 予定

講師 未定

d. 令和 7 年 2 月 8 日 (土) 予定

講師 未定

(8) 体験教室

事前に電話で申し込み、先着順、参加費 200 円

- ・「しめなわを作ろう」定員 15 名
令和 6 年 12 月 1 日 (日)
- ・「わらざうりを作ろう」定員 10 名
令和 7 年 2 月 2 日 (日)

(9) 文化財講座

テーマ「大和川・再発見」

定員 60 名 受講者数 60 名

日 程 原則として毎月第 2 土曜日 年間 11 回の予定

受講料 年間 2,000 円

担 当 越智

令和 6 年

5 月 11 日 ガイダンス (講義 越智)

6 月 8 日 「古代物流の大動脈・大和川」 (講義 黒田)

7月 13日 「大和川－洪水との闘いの歴史」（講義 安村）
8月 10日 市民歴史大学 a
9月 14日 市民歴史大学 b
10月 12日 見学会 1
11月 9日 見学会 2
12月 14日 見学会 3
令和 7 年
1月 11日 市民歴史大学 c
2月 8日 市民歴史大学 d
3月 8日 しめくくり（講義・越智）

(10) 古文書入門講座

a. 初級編

テーマ『河内鑑名所記』を読む」

定 員 48 名 受講者数 42 名 受講料 年間 1,000 円

日 程 6 月から 3 月までの毎月第 1 土曜日午前 計 10 回

b. 中級編

テーマ「史料を読む」

定 員 20 名 受講者数 17 名 受講料 年間 1,000 円

日 程 6 月から 3 月までの毎月第 1 土曜日午後 計 10 回

担 当 どちらも越智

(11) 館長と学ぶ柏原の歴史講座

『柏原の歴史』をテキストに、柏原の歴史についてともに学び、考える講座。

定 員 90 名 申込不要 先着順 参加費 200 円

日 程 原則として毎月第 4 土曜日

担 当 安村

(12) かしわらこども歴史講座

夏休み中の市内小学 4 年生～中学 3 年生を対象に、体験的な歴史講座を実施。

定 員 15 名 メールで申し込み、先着順 参加費 300 円

日 程 7 月 30 日～8 月 2 日 4 日間

担 当 林

(13) オンラインガイドツアー「ビジュアルストーリーガイド in 柏原」

Zoom を利用したリアルタイム動画配信

日 程 毎月最終月曜日

担 当 山根

令和 6 年

- ・ 5 月 27 日 【もっと知りたい企画展】古墳から古代へ
- ・ 6 月 24 日 松岳山古墳群を歩く（風戸堤→茶臼塚→松岳山古墳）
- ・ 7 月 29 日 【もっと知りたい企画展】夏季企画展紹介
- ・ 9 月 30 日 奈良時代の離宮－青谷遺跡－（夏目の渡し→青谷遺跡→発掘現場？）
- ・ 10 月 28 日 【もっと知りたい企画展】秋季企画展紹介
- ・ 11 月 25 日 河内六寺巡礼－鳥坂寺跡－

令和 7 年

- ・ 1 月 27 日 【もっと知りたい企画展】冬季企画展紹介
- ・ 2 月 24 日 探究！高井田横穴群 シーズン 4

(14) 博物館実習

令和 6 年 8 月 20 日（火）～26 日（月） 6 日間（24 日は休み）

10 名程度の受け入れ予定（大阪大学、近畿大学、奈良大学）

担 当 越智

(15) 調査・整理

- ・ 今町・三田家文書の調査・整理。
- ・ 大県・山崎家文書の調査・整理。目録Ⅱ刊行予定。
- ・ 玉手・安田家文書の調査・整理。
- ・ 青谷・安田家文書の調査・整理
- ・ 雁多尾畑・光徳寺文書の調査・整理。
- ・ 太平寺・中辻家文書の調査・整理
- ・ マイクロフィルム撮影事業。調査報告 5 『柏元家文書Ⅲ』の撮影。

(16) 所蔵・保管資料の貸出等

これまでと同様積極的に公開・活用を図っていく。市文化財保護条例の施行に伴い、市指定文化財については、通常の手続き以外に公開届が必要となっている。

(17) 寄贈・寄託

広報等での呼びかけとともに、資料集の刊行やスポット展示などによって市民の関心を喚起し、寄贈・寄託資料の増加を図る。

(18) 予定刊行物

- | | |
|---------------------------------------|----------------|
| ・夏季企画展図録『江戸時代の列島改造と国分村―稲垣重綱没後 380 年―』 | 令和 6 年 6 月刊行予定 |
| ・『柏原市立歴史資料館館報』第 36 号 | 令和 6 年 8 月刊行予定 |
| ・『ゴンドラ』第 21 号 | 令和 7 年 1 月刊行予定 |
| ・春季企画展図録『柏原の周溝墓』 | 令和 7 年 3 月刊行予定 |
| ・『大県村大字大県・山崎家文書目録』Ⅱ | 令和 7 年 3 月刊行予定 |
| ・『柏原の歴史』4・平安時代～江戸時代 | 令和 7 年 3 月刊行予定 |

(19) 市民歴史クラブ

9 月に府立中央図書館にて当館と共催で、「古墳から古代へ―激動の柏原―」の展示を計画。春季企画展「大県郡条里遺跡」開催に伴い、ジオラマ、模型などの製作を予定。

(20) 日本遺産関連事業

a. 龍田古道・亀の瀬

日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会、柏原市にぎわい観光課などと連携し、ボランティアの養成などの事業を進めていく。青谷遺跡と河内国分寺跡に、QR コード読み取りによる動画解説を製作予定。

b. 葛城修験

柏原市企画調整課・にぎわい観光課などと連携して事業に協力していく。

2. 横穴管理運営関係

(1) 史跡高井田横穴特別公開

a 春季 5月18日(土) 午前10時～午後3時

参加者 91名

b 秋季 10月19日(土) 午前10時～午後3時

・市民歴史クラブが参加・協力予定。

(2) 横穴公園等案内

地域の歴史と自然に親しめる公園として、団体の見学希望者に職員が鍵を開けて案内。

(3) 維持管理

a 保存工事を実施した第3支群5号横穴の経過観察を定期的実施(毎月)。今年度も線刻壁画に対する日照や照明の影響について調べる予定。そのため、照明についてはカバーを付けているため、特別公開日を除き、玄室内部を覗くために人が近づいても照明は点灯しない。

b 横穴公園内景観の維持管理。

(4) その他【柏原市文化財保護条例】

a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催(2回)。

b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定。

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

号	氏 名	備 考
1	網 伸 也	近畿大学教授 (学識経験者)
1	櫻 澤 誠	大阪教育大学准教授 (学識経験者)
1	綿 貫 友 子	神戸大学教授 (学識経験者)
2	岡 本 泰 典	柏原市校園長会代表 柏原市立堅上小学校校長
3	渡 辺 宏 治	関西福祉科学大学高等学校教頭 (市内公私立学校関係者)
4	山 川 薫	市民代表(公募)

※数字は設置規則第 条1号、2号、3号、4号委員を指す。

※名簿掲載順は、各号委員別にアイウエオ順とした。

※任期は令和6年3月31日まで